

関医・看護師リカレントスクール第5期開始

コロナ時代に対応する看護人材の現場復帰を、無償でサポート

【本件のポイント】

- ハイブリッド授業で現役看護師のスキルアップにも対応
- リモート講義用PC端末・通信機器貸与制度あり
- キャリア支援も実施、過去受講生の現場復帰率約74%

学校法人関西医科大学（大阪府枚方市、理事長・山下敏夫、学長・友田幸一）が設置した関医・看護師リカレントスクール（以下、「リカレントスクール」）は、好評により第5期（10月18日～12月10日）を開講します。本リカレントスクールは、結婚・妊娠・出産・育児・介護などを理由に一度現役を退いた看護師を対象とする無償の復職支援スクールで、最先端の医学・看護学知識と実践的な実技講習、訪問看護の現場体験だけでなく、キャリア教育・就職支援など、“学び直しと現場復帰の機会”を提供し、不安解消とスムーズな復職を丸ごとサポートする取り組みです。

今回は、猛威を振るう新型コロナウイルス感染症を念頭に、実際の臨床の現場で培われた感染症対策教育を大幅に強化。オンラインと対面のどちらかを選べるハイブリッド授業も提供し、現役看護師のスキルアップもサポートします。また、ハローワークや大阪府看護協会などの関係諸機関と密接に連携し、具体的な就職先の紹介はもちろんキャリア観の育成、応募書類の添削・模擬面接まで、トータルな復職支援体制を構築しています。募集人員は30名で受講は無料です。なお、本事業第5期は文部科学省【就職・転職支援のための大学リカレント教育推進事業】に採択されています。



【過去受講生の声（抜粋）】

- 演習を通して材料や手技を見ることができ、実践に生かせると思った
- 臨床を離れていることを不安に思っていたが、周囲に同じ境遇の人がいなくて相談もできなかった。志を同じくする受講生といろいろな話ができて励みになった
- これから自分が看護師として、どのように働いていきたいかを考えるきっかけになった
- 一般的に他の復職支援講座は数日単位でのカリキュラムであるが、関医・看護師リカレントスクールは長期間で、しかも、カリキュラム修了後就職先の相談まで応じてくれたので安心して受講することができた。復職に二の足を踏んでいる元看護師に広く知れ渡って欲しい

【本件取材についてのお問合せ】

学校法人 関西医科大学 広報戦略室（清水・畑森）

〒573-1010 大阪府枚方市新町2-5-1

電話：072-804-2128 ファクス：072-804-2638 メール：kmuinfo@hirakata.kmu.ac.jp

別添資料

<本事業の背景>

近年、人口減少・少子高齢化が急激に加速する中、一人ひとりが自分らしく生きるための“学び直し”いわゆるリカレント教育の重要性が指摘されており、教育機関はその対策や支援を行う使命を有しています。さらに、今般のコロナ禍においては深刻な看護師の不足が叫ばれるようになり、看護師資格を持ちながら看護職として勤務していない、いわゆる潜在看護師の現場復帰は社会的な課題として認知されるようになりました。

しかしながら、医療・介護や看護領域において、看護師に求められる役割は高度化の一途をたどっており、現役の看護師でさえ日々の学習と研鑽が欠かせない状況です。結婚・出産・育児などで一度退職したものの今一度、現場復帰を考えているという元看護師の方の中には、そのような日進月歩の医療や介護の現場についていけるのか、という不安が復職への妨げになっていると言われています。

さらに、猛威を振るうコロナ禍において医療現場に身を置きながら現在も就業する看護師にとって、看護技術の高度化・専門化は大きな壁。日々逼迫する感染症看護を支援したいと考えても自分の専門とする看護領域が異なる場合、その心理的・技術的ハードルは極めて高くなっています。

そこで本学は、大学病院を持つ医療系複合大学としての強みを活かし、潜在看護師の復職支援だけでなく、現役看護師の感染症対策スキル・知識の習得をサポートすることで広く、最新の時代情勢にアップデートした看護人材を増やすため、無償で介護や医療の現場に必要な知識と技術を提供する本事業を拡大リニューアルしました。

<本事業の特徴>

まず、医療系複合大学ならではの最先端医学・看護学知識の講習と実践的な実習、訪問看護現場における実習などを行い、現役復帰時に感じがちな不安を取り除くための“学びの場”を提供することが、何よりの特徴です。また、私立医科大学屈指の規模と充実した設備を誇るシミュレーションセンターでは、最新機器を用いた技術演習も実施。診療報酬などの最新情報に関する講義も就業中の現役看護師を考慮して対面・オンラインのハイブリッド型で整備。e-ラーニングも活用した自宅学習支援、子育て・家事負担を考えた時間割、カリキュラムの設定など、早期の現場復帰をトータルでサポートしています。

さらに、講義修了後は希望者に本学関連施設での就職の紹介が可能であることも大きな特徴。在宅・回復期・慢性期医療、介護現場への復職をサポートする、こうした学習機会の提供から就職先の紹介までをワンストップで提供できるスクールは、全国的にも稀であると考えています。

【講義実施場所】

本学各施設内

【本件取材についてのお問合せ】

学校法人 関西医科大学 広報戦略室（清水・畑森）

〒573-1010 大阪府枚方市新町2-5-1

電話：072-804-2128 ファクス：072-804-2638 メール：kmuinfo@hirakata.kmu.ac.jp

PRESS RELEASE



<本事業の概要>

名 称	関医・看護師リカレントスクール
開 講 期 間	第 5 期：2021 年 10 月 18 日（月）～12 月 10 日（金）＊（2 ヶ月間） ＊…終了日は予定です ※講義は週 3 日、10：20～15：10 を予定（休憩 1 時間を含む）し、 e-ラーニングによる自宅学習も可能
開 講 場 所	関西医科大学枚方キャンパス各施設内
カリキュラム ※変更となる 可能性あり	・感染症対策(講義と演習) ・訪問看護の動向と課題（講義） ・地域連携と在宅看護（講義） ・最新の知識と技術（講義） ・看護技術演習（演習） ・地域連携と在宅看護（訪問看護ステーションでの実習を予定） ・ヘルスアセスメントの知識と技術（e-learning を活用した自己学習） ※全課程修了時に、修了証書を授与します。 ※講師は看護学部の教員や、本学附属医療機関に勤務する専門看護師、 認定看護師などが担当
受 講 費 用	無料
学 習 方 法	・講義は全てリモート講義 演習は対面形式 見学実習 ・オンラインによる「看護技術の学習教材」併用 ・端末機器、モバイルルーター貸与
募 集 人 数	定員 30 名 ※看護師免許を取得している方で、現在離職中で看護師としての復職を検討・ 希望されている方、または現在就業中でも感染症対策など看護の最新スキル・ 知見を学習したい方を対象とします
募 集 期 間	10 月 11 日（月）まで
お 問 合 せ 先	関西医科大学 関西医科大学看護キャリア開発センター 〒573-1191 枚方市新町 2-3-1 072-804-0101（内線 3801） ✉ rikarent@hirakata.kmu.ac.jp

【本件取材についてのお問合せ】

学校法人 関西医科大学 広報戦略室（清水・畑森）

〒573-1010 大阪府枚方市新町2-5-1

電話：072-804-2128 ファクス：072-804-2638 メール：kmuinfo@hirakata.kmu.ac.jp